

**知的資産経営報告書**  
**～知恵の報告～**  
**2014年度版**

**有限会社モーハウス**  
～授乳服があれば 子育てはもっと楽しめる～

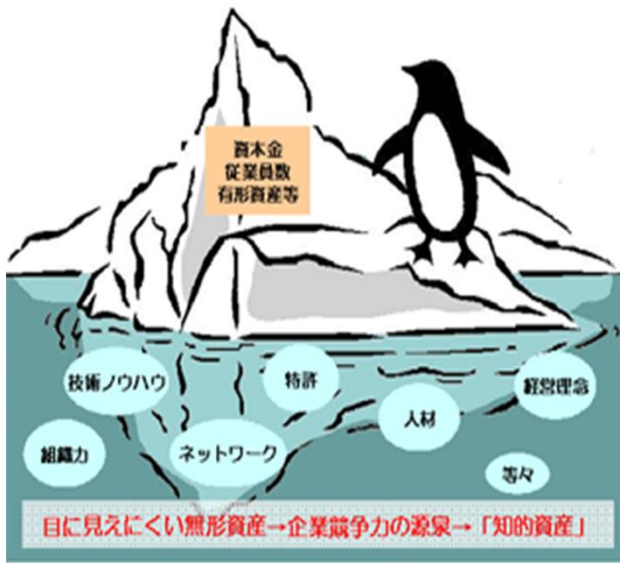
M H  
O O  
U U  
S S  
E E

# 知的資産経営報告書とは

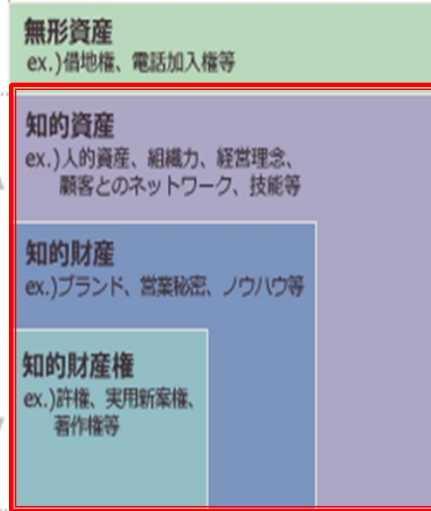
「知的資産」とは、従来バランスシートに記載されている資産以外の無形の資産であり、企業における競争力の源泉である人材、技術、技能、知的財産(特許・ブランドなど)、組織力、経営理念、顧客とのネットワークなど、財務諸表には表れてこない、目に見えにくい経営資源の総称を意味します。

よって、「知的資産経営報告書」とは、目に見えにくい経営資源、即ち非財務情報を、債権者、株主、顧客、従業員といったステークホルダー(利害関係者)に対し、「知的資産」を活用した企業価値向上に向けた活動(価値創造戦略)として目に見える形でわかりやすく伝え、企業の将来性に関する認識の共有化を図ることを目的に作成する書類です。

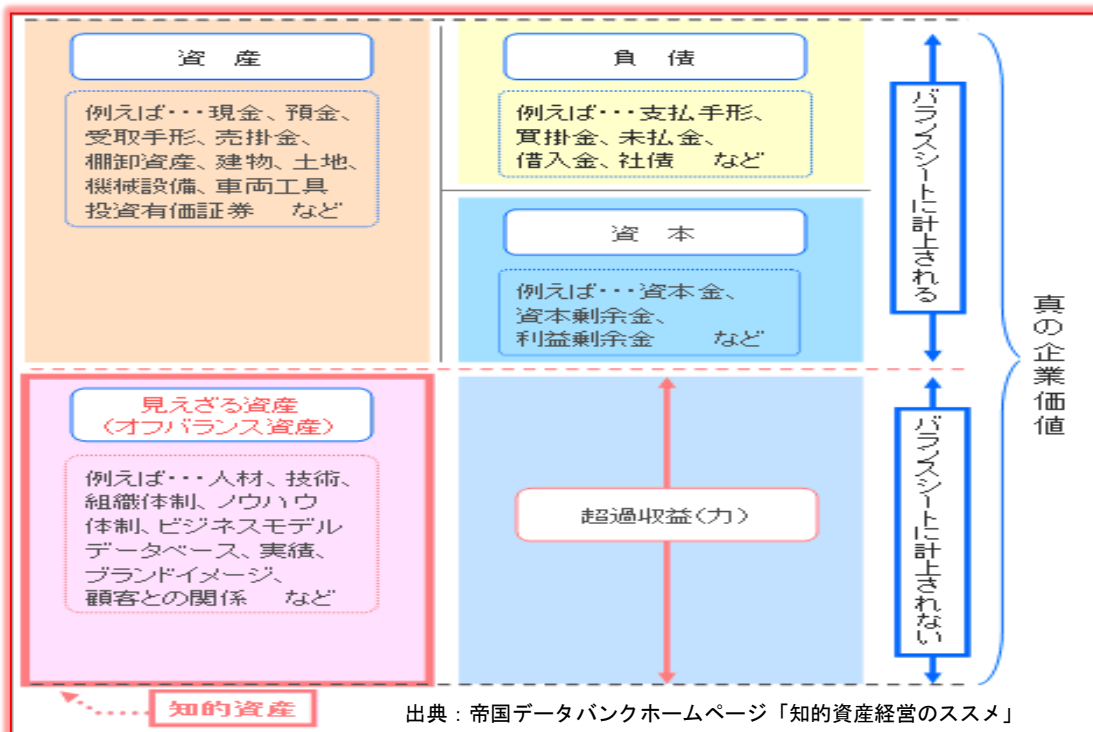
「知的資産経営報告書」の作成については、2005年10月に公表された経済産業省「知的資産経営の開示ガイドライン」が公表されています。



出典:近畿経済産業局



出典:経済産業省知的資産経営ポータル



出典:帝国データバンクホームページ「知的資産経営のススメ」

モーハウスは母乳育児をしているママの行動範囲を広げることができる授乳服作りに、とことんこだわっている会社です。

創業のきっかけは1997年夏に、生後1か月の子どもを連れて外出した際の出来事にあります。電車の中で子どもがおっぱいを求めて大泣きし、やむにやまれず車内で授乳しました。その時の戸惑いや周囲の視線、たくさんの気持ちのせめぎあい……。

授乳という自然の行為が母親たちの行動を拘束していることに違和感を持った私は、自宅で授乳服の製作をスタート。イベントを開き、集まってくれた母親や助産師さんたちの共感や協力を得ながら、次第にモーハウスの活動は広がっていきました。

授乳服を着ることで、授乳のタイミングを気にすることなく、公園に行くこともできる！お友達とカフェにもいける！子どもと一緒に働くことだってできる！

子どもがいるから諦めるという選択をするのではなく、子どもと一緒にだからこそ楽しんでほしい。出産、母乳、子育てという女性にしか経験できない人生の節目を好機とできるように、女性一人ひとりが自分らしい選択をすることができるように。そしてその結果、より楽しい子育てができるように。

モーハウスは母となった女性が生き生きと暮らせる社会をめざし、今までもこれからも思いのこもった授乳服をお届けしていきたいと思えます。



代表取締役

山内 由佐

# 当社の概要

社名	有限会社モーハウス
所在地 (事務所)	〒305-0045 茨城県つくば市梅園2丁目2-17-4 mo-baco2F
所在地 (直営店舗)	〒150-0002 東京都渋谷区渋谷2-10-16池川ビル1F
代表者	光畑由佳
資本金	300万円
設立年月日	2002年11月
従業員数	50名
事業内容	授乳服、授乳用インナーの製作・販売、 出産・子育てイベントの企画制作
ホームページ	<a href="http://mo-house.net/">http://mo-house.net/</a>

## 主な受賞歴

2009年

仕事と子育て両立支援奨励賞(茨城県)  
内閣府主催平成21年度「女性のチャレンジ賞」  
日本商工会議所「女性起業家大賞」

2010年

ハイサービス日本300選  
キッズデザイン賞 キッズセーフティ賞  
グッドデザイン賞

2011年

茨城県子育て応援企業・子育て家庭応援部門  
日本オンラインショッピング大賞 三石玲子賞  
全国繊維技術交流プラザ 中小企業長官賞  
国際ホスピタリティ研究センター ホスピタリティビジネス認定

2013年

経済産業省ダイバーシティ経営100選  
Women's International Network Award

2014年

いばらきイメージアップ大賞奨励賞  
がんばる中小企業・小規模事業者300社選定

# 当社の沿革

年月日	当社の出来事	特記事項
1997年	<b>創業</b>	電車内での授乳経験をきっかけに授乳服の製作を開始し、モーハウスを立ち上げる
	手作り授乳服を制作販売開始	母乳育児のグループ等やキッズリサイクルショップでカタログ配布。発売当初10枚程度の手作りの授乳服を製作。
1998年	<b>穴あきインナー生産開始</b>	1年で販売商品累計数1000枚を超える
	「いいお産の日」初参加	
	ホームページ設置	
	黄助産院で初の産院販売、カタログ設置	助産院でのカタログ設置が開始される
1999年	いいお産の日inつくば開催・いいお産の日in東京に編集スタッフとして参加	初の授乳ショー・出産ショーを行なう。助産院相談も行い、今の活動内容のさきがけとなった。
	オープンハウス開始	口コミで20名程が参加
	カタログ発行が、年2回に変更	助産院でのカタログ設置数が大幅にアップ
2000年	共同通信配信により全国40紙に記事紹介 母乳育児に強い見方「授乳服を考案」	資料請求が相次いだ
	快適お産・おっぱいライフイベント開催	
	単独でいいお産の日inつくばを開催	
2001年	朝日新聞に記事掲載 「授乳中もおしゃれに、現役ママ達が商品開発」	またも問い合わせ・資料請求が相次ぐ
	ハーフトップブラ(モーハウスブラの前身)発売	
2002年	<b>有限会社モーハウスとして会社設立</b>	事務所を構え、8人のスタッフでスタート(全員ママスタッフ、子連れ出勤)
	カタログ年4回発行	
	単独ホームページで販売を開始	

# 当社の沿革

年月日	当社の出来事	特記事項
2002年	モーハウスサークルが札幌でスタート	地域でのイベントが盛んに新聞で取り上げられるようになる
2003年	看護協会と共催で国際助産師の日を開催	以降現在に至るまで毎年開催中
	楽天ショップ店開店	
	北海道にモーハウス出張所開設	
	<b>モーハウスブラ発売開始</b>	
2004年	Yahoo店オープン	
	楽天ショップオブザウィーク受賞	
2005年	初の独身新卒スタッフ入社	スタッフ28人に
	愛地球博にて授乳ショー実施(全4回)	
	ワシントンでのLLLI(母乳育児勉強会)に子連れ参加&ブース出展	初の海外進出、ブース出展。 大人2名、子ども3名の子連れ出張。
	<b>モーハウス青山ショップ(初の直営店)開店</b>	子連れ出勤を路面店で開始
2006年	モーハウスブラ発売以来、累計3万枚突破	
	日本初の授乳服ファッションショー開催	子連れを中心とするスタッフで運営
	百貨店での取り扱い開始	
	いいお産in青山を初開催	
	青山店で夜のイベント「ママバー」を開始	

# 当社の沿革

年月日	当社の出来事	特記事項
2007年	西武筑波店にモーハウスコーナー開設	デパートで初の子連れ出勤開始 スタッフ数45人に
2010年	グッドデザイン賞受賞	
2011年	「モーハウスブラ」「オーガニックモーハウスブラ」「モーブラしゃんと」「モーブラしゃんとボディインナー」が、日本助産師会推奨商品に認定される	
	<b>ララガーデンつくば店開店</b>	ショッピングセンター初の子連れ出勤実施店となる
	「モーブラwish」誕生	デザイナー中川桂さんがデザイン。ママと赤ちゃんへの支援のため、一枚につき100円を基金として積み立てる積立寄付金付商品として発売する。
	中小企業庁長官賞受賞	
2012年	モーハウスデザインコレクション「纏 ten」誕生	日本の美意識を追求するmatohuが展開するブランド「纏ten」とコラボレーションし、衿ショールを発売する。
	モーハウスデザインコレクション「ネパール」誕生	ネパールの女性が糸から紡いだフェアトレードの授乳服を発売。ネパール女性の自立を支援する。
2013年	<b>本社移転</b>	つくば市山中からつくば市梅園に移転する。
	経済産業省の「ダイバーシティ経営100選」に選定される	
	Woman's International Network Award受賞	
	モーハウスデザインコレクション「メイド・イン・アース」誕生	純オーガニックコットン専門のブランド「メイド・イン・アース」とコラボレーションした、純オーガニックコットン100%の授乳服を発売する。
	ビジネス授乳ブラウス誕生	ビジネスシーンにも活躍するシャツタイプの授乳服を発売。ワーキングマザーから多くの支持を得る。
2014年	モーハウスデザインコレクション「Satoshi Date」誕生	ロンドン在住のデザイナーSatoshi Dateがデザインしたシンプルで美しい授乳服を発売する。
	<b>モーハウス青山ショップ移転</b>	著書『捨てる！技術』がベストセラーになった辰巳渚氏とコラボレーションした店舗を青山通り沿いに新装オープンする。



# 事業の概要

## ■事業内容

授乳服・授乳用インナーの製作・販売、  
出産・子育てイベントの企画制作



## ■モーハウスのこだわり抜いたものづくり

- ・ママが考えた、ママのための授乳服  
(授乳経験のあるママスタッフが、同じ目線での商品開発をしています)
- ・授乳のしやすさ(機能性)にこだわった授乳服  
(試作のたびに実際に授乳し、使い心地を確かめます)
- ・授乳服の多くが国内で生産  
(熟練した職人さんの手でひとつひとつ細部まで丁寧に作られています)
- ・赤ちゃんにも優しい授乳服  
(赤ちゃんの顔にキズがつかないように、ノンホックノンボタンで作られています)
- ・授乳服での子連れ出勤の実践  
(授乳をしながら働く、子連れ出勤を行っています)

## ■代表商品一覧



### モーハウスブラ

片手でサッと授乳ができ、肩ひもやアンダーが幅広のため体を締め付けないブラ。柔らかな素材や金具などを使わないデザインで赤ちゃんにも安全。日本助産師会が推奨する唯一の授乳用ブラです。



### 穴あきインナー

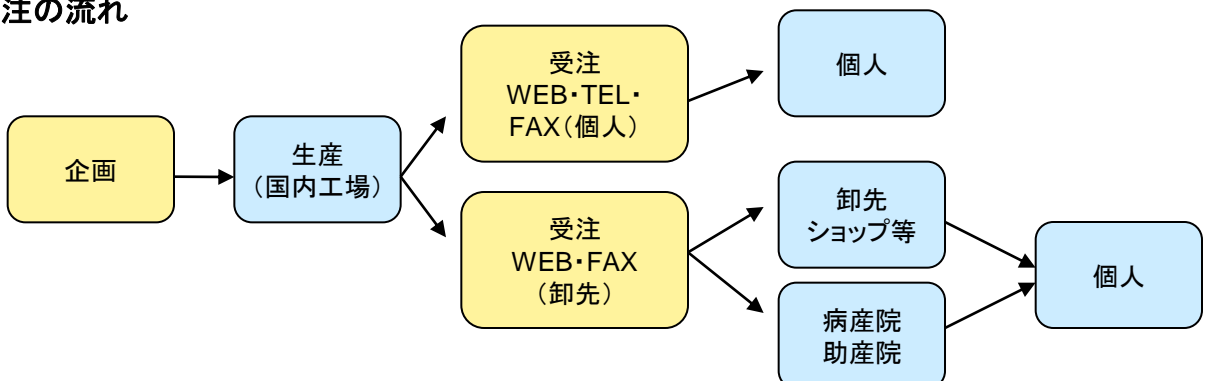
おっぱいに直接アクセスできる縦スリット。まくりあげる必要がないため、お腹や腰が冷えず寒い時期のインナーとして大活躍。



### 授乳服

授乳してもおっぱいが見えない構造で、いつでもどこでも授乳が可能な授乳服。デザイン性と機能性を両立することで授乳生活をラクに楽しくするお手伝いをしています。

## ■受注の流れ





## 授乳服があれば子育てはもっと楽しめる

妊娠しても、子育て中でも、いつも自分らしい生き生きした  
ライフスタイルを楽しんでほしい。

そんなメッセージが、モーハウスの授乳服には込められています。

女性がいつでも、いつまでも自由に輝いていられるよう、  
モーハウスはお手伝いしたいと考えています。

新ロゴは女性であることをテーマにした作品が多いデザイナーの森本千絵氏のデザイン。自由で凛とした新ロゴ。コンセプトイメージは以下の通り。

じぶんらしく、生きていく

行きたいところへ 行き

したいことを する

会いたい人に 会う

気高く 美しく

歩く道は じぶんの手で切り開いていく

背すじが伸び

気持ちがぎゅっと引き締まる

服と下着を身につけて

M H  
O O  
N N  
S S  
E E

# 経営理念

ラクに楽しく生きる

モーハウス登場までの  
mind set (思い込み)

母親になったら、自分のことは我慢  
するのが当たり前

なぜ、我慢しなく  
てはならないのだ  
ろう？

赤ちゃんがいても、外とつながるライフスタイル  
があるのでは？

新しいライフスタイルを見せよう！

「こういうライフスタイルもある！」というこ  
とを多くの母親に知ってもらいたい！

当社の存在意義

「もっと、“ラクに” “楽しく” 生きてみませんか？」という  
新たなライフスタイル・文化を世の中へ発信する



本来の子育てを取り戻す  
本来の自分を取り戻す

